

# と おかまち

Public Relations

市報



10 2015 / 10

平成27年 10月10日号

No.253



大地の芸術祭  
たくさんの笑顔に出会った50日間

(関連記事2〜3ページ)

### その他の主な内容

	ピックアップニュース①	16	タウンピックアップ
4	市制施行10周年記念式典を開催します	18	連載コーナー②
6	特集 平成26年度決算の状況		キラメキワーカース
	ピックアップニュース②	19	お知らせ・ガイド
12	ハビ婚サポートセンター開設	24	連載コーナー③
14	健康ビジネスサミットうおぬま会議2015		熱中・夢中／おらほのたから
15	連載コーナー①	26	ジュニア芸術祭
	こへび隊・サポーター通信／ファインダー		

# 大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2015

## 写真で振り返る50日間

● 問合せ  
観光交流課芸術祭企画係  
☎757-2637

7月26日から9月13日まで開催された「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2015」。第6回展となる今回は、過去の来場者数を上回る約51万人が訪れ、里山に点在する作品やイベント、食などを味わいました。会期中は展示作品のほか、さまざまなパフォーマンスなどのイベントも開催され、連日多くの人でにぎわいました。会期中の様子を写真で振り返ります。



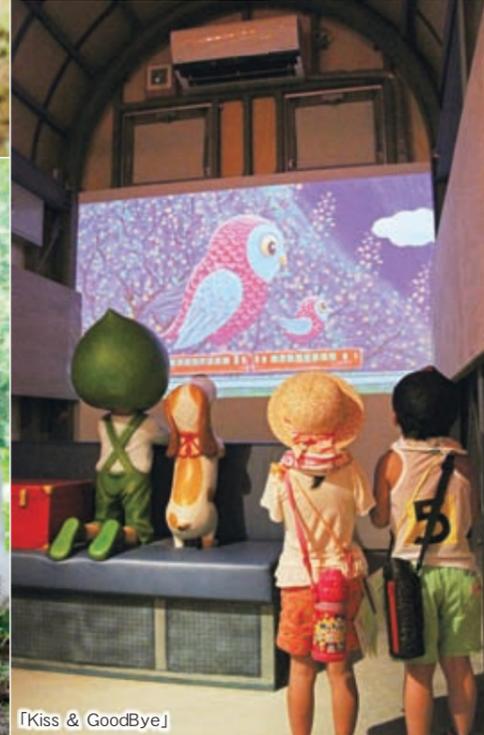
「キツネ田野倉」



「人生のアーチ」



トラックでの移動広告



「Kiss & GoodBye」



「蓬萊山」



「風還元 『球体01』」



「森林夢境 森の夢」

### 大地の芸術祭の入込客数 (7月26日～9月13日)

作品・施設名	入込客数	2012年実績	前比率
越後妻有里山現代美術館 [キナーレ]	5万7,149人	9万3,174人	61.3%
光の館	2万4,244人	2万4,910人	97.3%
まつだい「農舞台」	3万7,169人	4万4,764人	83.0%
「森の学校」キョロロ	4万1,887人	5万3,178人	78.8%
主要21作品	32万3,966人	25万5,732人	126.7%
小計…①	48万4,415人	47万1,758人	102.7%
イベント・ワークショップ…②	2万6,275人	1万7,090人	153.7%
合計 (①+②)	51万690人	48万8,848人	104.5%

市報10月25日号で芸術祭に携わった人の声や取組みの成果をお伝えします。



「ツールド妻有2015」



「車座おにぎり」でのふれあい



各地で味わえる「おもてなし」



「こい伏さま」



作家と子どもたちの交流

# 市制施行10周年記念式典

開催のお知らせ

平成17年4月1日、十日町市・川西町・中里村・松代町・松之山町の5市町村が一つになり、新しい十日町市が誕生して本年度10年の節目を迎えました。それぞれの地域の強みを新市の強みとし、弱点を補い合い、そして今、十日町市は全国から大きな注目を集めるまちになっています。

この10周年の喜びと、輝ける未来に向けた思いを分かち合うため、記念式典を開催します。第2部は誰でも入場できますので、ぜひ参加してください。



11月1日(日)  
クロステン 大ホール

エフエムとおかまち DJが盛り上げます!



エフエムとおかまちからもプレゼントあり!

NHK教育テレビ番組  
びじゅチューン「縄文土器先生」を10歳の児童が合唱します。

十日町市を盛り上げようとする団体の  
取り組み紹介と未来に向けたメッセージ。

地元コーラスグループと出演者全員で  
「カントリー・ロード」を合唱。

- 誰でも参加OK!
- パブリックビューイング クロステン中ホール
- エフエムとおかまち 78.3MHz
- 記念誌プレゼント

## メモリアルラジオ LIVE 革新

●午後3時15分～4時30分

- 3時15分 ●タイトルコール
- びじゅチューン! 「縄文土器先生」合唱  
【出演】中条小学生、NPO笹山縄文の里
- 3時30分 ●大地の芸術祭クロストーク  
「大地の芸術祭の魅力と未来像」  
市長×ネットワークアドバイザー×その他(予定)
- リスナーメッセージ披露
- 4時 ●新しい風を巻き起こせ! これが十日町市の力だ!  
【出演】十日町まちなかステージづくり応援団、ちゃーはん、地域おこし協力隊など(予定)
- エンディングコーラス『カントリー・ロード』  
【出演】雪の華、出演者全員
- 4時30分 (終了)



十日町まちなかステージづくり応援団    ちゃーはん    地域おこし協力隊



エンディングコーラス『カントリー・ロード』  
【出演】雪の華、出演者全員

## 感謝と革新、そして新たなステージへ

### 記念式典 感謝

●午後1時30分～3時

- 1時30分 ●オープニングアトラクション (着物ファッションリメイク&ダンス)  
着物リメイクファッションショーとDSS HIP HOP DANCE SCHOOLがコラボレーションしたダンスファッションショーを披露。
- 2時 ●式辞(市長)・挨拶(議長)・来賓祝辞・来賓紹介・祝電披露  
十日町市に力強い応援をくださった市外在住または移住者の皆さんの紹介と感謝状を贈呈。
- 感謝状贈呈式
- 2時30分 ●プロモーションムービー披露  
十日町市の、未来に残したい魅力を詰め込んだムービーを投影。
- 市民憲章の発表  
谷川俊太郎さん起草による市民憲章を発表。
- 3時 (閉会)



火焰型土器No.1 マスコットキャラクター ほのおまる

パブリックビューイング  
クロステン中ホール

エフエムとおかまち  
78.3MHz

大画面で見られます

ラジオで聞けます

※式典会場への入場は招待者のみです

問合せ  
企画政策課  
757-3111



市制施行10周年記念誌



プロモーションムービー

新たなステージを象徴する2つのプロモーション事業も第1部で発表します



第8回へぎそばの里越後十日町「地そば」まつりも同日開催  
日11月1日(日)午前10時～午後3時※10月31日(土)も開催  
会キナーレ

# 活力ある元気な まちづくり

## ■ 中心市街地活性化の取組み ▶ 6億4,391万円

拠点施設整備・遊休施設等活用促進・にぎわい力アップで「暮らす人・訪れる人・活動する人」の増加を目指し、共同住宅などの整備、多様な世代が参加できるにぎわい創出に取り組みました。



## ■ 雇用拡大のための企業支援

▶ 1億2,144万円

地域経済の発展と、より多くの雇用を生み出すことを目標に、企業が市内で施設整備を新増設するときの、固定資産税の減免や各種助成金の交付を行いました。

## ■ 定住促進のための助成

▶ 131万円

過疎化や少子高齢化に伴う人口減少に歯止めをかけ、「選ばれて住み継がれる十日町市」の実現に向けて、夫婦でU・I・Jターンした世帯に定住・住宅支援をしました。



## ■ 水田利活用自給力向上の取組み ▶ 1,791万円

農業経営の安定を図るため、JA十日町と一体となって備蓄米・飼料用米への取組みや、大豆・そばの集団転作組織などへ支援しました。



その他の事業

- 観光施設整備事業 ▶ 2億2,312万円
- ミオンなかさとの温泉トラフグ事業化支援 ▶ 915万円
- おもてなし2020プロジェクト ▶ 1,429万円
- 地場産品の売れる商品づくり・販路拡大など ▶ 265万円
- 首都圏でのPRイベント開催など ▶ 406万円
- ものづくり企業などの雇用環境改善支援 ▶ 511万円
- 住宅リフォーム対策 ▶ 1,570万円
- 温冷可能なヒートポンプなど開発支援（緊急雇用） ▶ 357万円
- 市民文化ホール・中央公民館建設事業 ▶ 4億6,816万円
- 吉田クロスカントリー競技場FIS公認の取組み ▶ 76万円
- 中山間地域の農業振興のための整備支援 ▶ 1,000万円
- 新規就農者への総合支援 ▶ 1,500万円
- 新規就農者への施設整備などの支援 ▶ 446万円
- エコファーマー・有機農業者の支援 ▶ 111万円
- クロアチアピッチのトイレ設置など ▶ 3,457万円

特集

# 未来を照らす まちづくり

報告  
します

平成26年度の決算・主な事業・財政状況のお知らせ

問合せ 財政課 財政係  
☎ 757-3114

市では、昨年度、歳出総額568億2,138万円（一般会計と特別会計の合計）を有効に活用し、「選ばれて住み継がれる十日町市」を目指して、まちづくりを進めました。  
平成26年度のまちづくりの主な取組みや会計状況・財政状況をお知らせします。

越後妻有雪火火での除雪機を使ったパワーマンス

平成26年度

## 主な取組み

※事業費は平成26年度支出額  
※一部イメージ写真使用



## ■ 0・1歳児、障がい児保育の充実

▶ 1,505万円

私立保育園に対して、急増している0・1歳児を受け入れるための看護師（保健師）の person 費、障がい児保育を充実するための person 費を支援し、市民ニーズに応えるサービスを展開しました。

その他の事業

- 中条小・水沢小内での放課後児童クラブ整備 ▶ 1,214万円
- 子ども医療費助成（市独自） ▶ 5,516万円
- 慈光・大井田保育園の施設改修支援 ▶ 1億1,938万円
- 発達支援センター運営 ▶ 1,704万円
- 要援護世帯除排雪援助 ▶ 4,974万円

## 人にやさしい まちづくり

## ■ 中里地域特養施設整備 助成

▶ 5,100万円

（一財）上村病院が介護療養型医療施設を特別養護老人ホーム「桜湯の里」に転換する費用を助成しました。



## ■ 英語教育の充実 外国語指導助手設置・学力向上対策事業 ▶ 2,668万円

2020年の東京五輪・パラリンピックを見据えて、小中学校での英語や国際理解などの授業を、ALTや外国語指導助手が手厚く指導。「寺子屋塾」の英会話版も新設しました。



## ■ 小中一貫教育の全域での本格実施

▶ 2,303万円

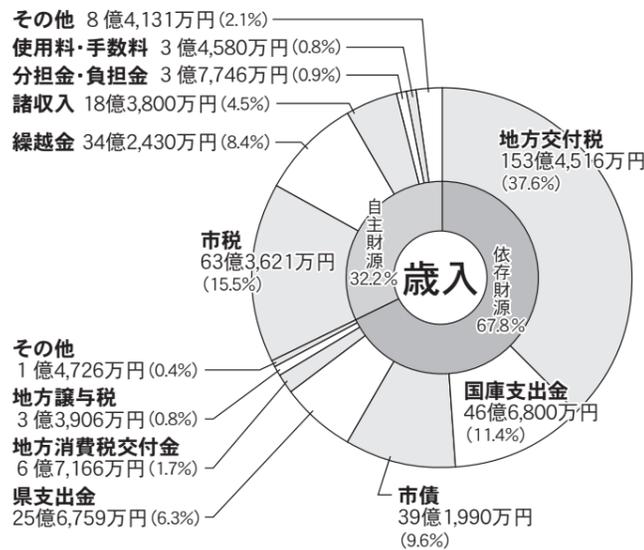
- いじめ防止対策 ▶ 26万円
- 子どものインターネット安全利用対策 ▶ 28万円
- 在宅医療連携事業 ▶ 2,121万円
- 高齢者安心サービス ▶ 250万円

平成26年度

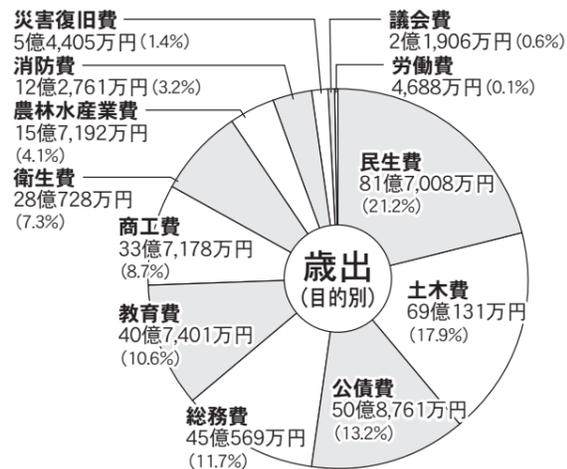
# 会計状況

## 一般会計

**歳入** 408億2,171万円 [前年度比4.6%減]



**歳出** 385億2,728万円 [前年度比2.1%減]



22億9,443万円の黒字 ※ ( ) 内は構成比

黒字となったお金は平成27年度に繰り越され、平成27年度当初に見込んでいなかった事業に充てられるなど、有効に利用されます。

**市民1人当たりの歳出額** 約67万9,350円

26年度の一般会計の歳出決算額を27年3月末の人口5万6,712人で割ったおおよその金額です。

<b>民生費</b> 817,008円 福祉の充実に	<b>土木費</b> 690,131円 道路の建設や都市計画に	<b>総務費</b> 450,569円 人件費などに	<b>教育費</b> 407,401円 学校や社会教育に	<b>公債費</b> 508,761円 借入金の返済に
<b>衛生費</b> 280,728円 医療やごみ処理などに	<b>商工費</b> 337,178円 産業や観光に	<b>農林水産業費</b> 157,192円 農業などの振興に	<b>消防費</b> 122,761円 防災安全のために	<b>その他</b> 80,999円 災害復旧や議会の運営などに

**地方債残高** 725億1,606万円

市が国や銀行などの金融機関から長期に借りているお金の残高です。

※ ( ) 内は構成比



## 特別会計

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	63億5,054	61億8,412
国民健康保険診療所	2億7,831	2億4,055
後期高齢者医療	5億3,644	5億3,331
介護保険	67億4,154	65億7,453
簡易水道事業	15億4,982	14億5,492
下水道事業	35億2,734	32億9,352
松之山温泉配湯事業	1,536	1,315
合計	189億9,935	182億9,410

## 安全・安心なまちづくり



■24時間電話健康相談開設 ▶ 495万円

市民の健康医療相談ニーズに対応するため、24時間年中無休、通話料・相談料無料で健康などの相談に分かりやすくアドバイスする電話相談窓口を開設しました。

■再生可能エネルギー活用促進 **助成**

▶ 1,981万円

太陽光発電、太陽熱利用、ペレットストーブに、新たに地中熱利用の助成（上限80万円）を加えて、環境にやさしいまちづくりを進めました。



■新消防庁舎整備など ▶ 11億8,730万円

広域事務組合が実施する新消防庁舎整備、消防救急無線のデジタル化、新十日町病院内に設置する十日町地域救急ステーション整備などの費用の負担をしました。

■県立十日町病院周辺（アクセス道路・駐車場）整備

▶ 2,858万円

■地域おこし協力隊の活動 ▶ 5,695万円

■川西地域市営住宅建設 ▶ 1,999万円

■看護師・理学療法士などの確保のための修学資金貸与

▶ 448万円

■消雪パイプ関連整備 ▶ 2億5,181万円

■克雪すまいづくり支援 ▶ 3,394万円

■ごみ処理施設改修（H25～H27） ▶ 4億5,867万円

■電気自動車充電インフラ整備促進 ▶ 2,316万円

■地中熱利用実証試験 ▶ 187万円

■使用済紙おむつペレット燃料化実験 ▶ 345万円

■地域防災計画の見直しなど ▶ 1,215万円

## まちづくりの実現のために



■地域自治推進のための支援

▶ 6,231万円

市内13の地域自治組織が地域の課題解決のために取り組む事業に対し交付金を交付して支援しました。

■松之山支所庁舎移転 ▶ 4,897万円

■人件費の抑制 ▶ △ 4億7,521万円

■市債の繰上償還 ▶ 1億7,882万円

■土地開発公社貸付金 ▶ 5億9,200万円

■自治基本条例制定への取組み ▶ 94万円



■郵便局での証明書発行

▶ 255万円

市内の郵便局7か所で住民票などの証明書を交付できるようにしました。



■協働のまちづくりの取組み

▶ 508万円

市民が主役のさまざまな活動を支援する業務を市民活動ネットワークひとサポに委託しました。

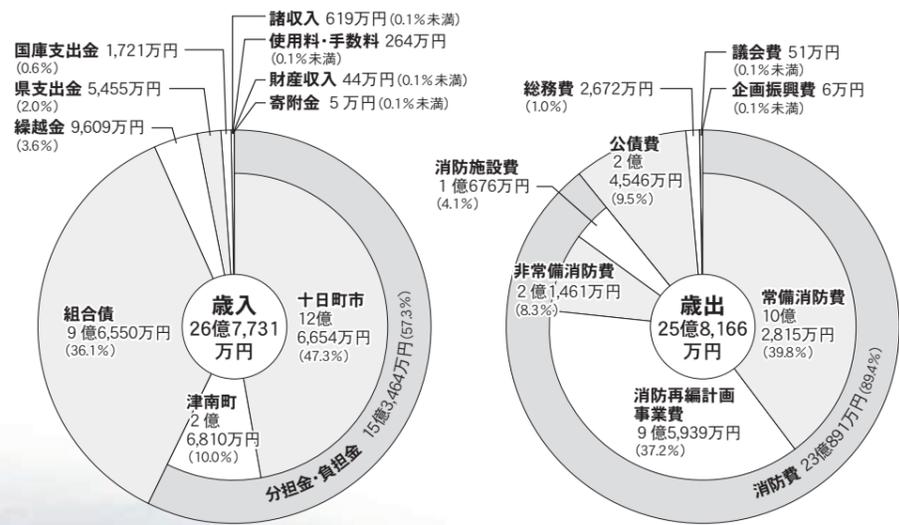
平成26年度

# 構成組合 会計

## 十日町地域 広域事務組合

十日町市と津南町で構成し、主に消防業務および家畜指導診療業務を行いました。

### 一般会計



繰越金9,565万円 ※ ( ) 内は構成比



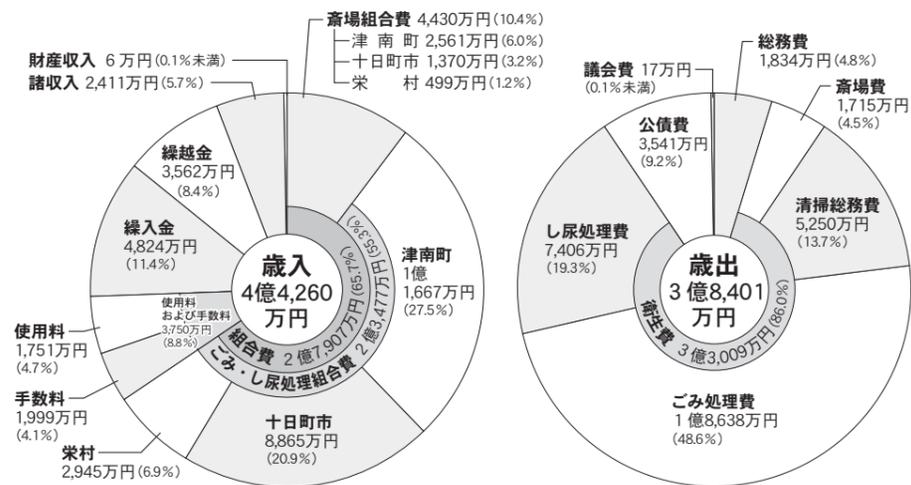
### 家畜指導診療所特別会計

(単位：万円)		
歳入	歳出	繰越金
5,087	4,506	581

## 津南地域 衛生施設組合

十日町市(中里地域・松之山地域のみ)・津南町・栄村の3市町村で構成し、火葬・ごみ・し尿などの共同処理を行いました。

### 一般会計



繰越金4,061万円 ※ ( ) 内は構成比

平成26年度

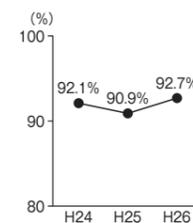
# 財政状況

## 財政の弾力性・財政力の強さの状況 ~財政指標~

### 経常収支比率 92.7%

財政構造の弾力性を判断する指標

経常的な経費(人件費・扶助費・公債費など)に、経常的な一般財源収入(市税・地方譲与税・普通交付税など)がどの程度充当されているかを表す比率です。この数値が低いほど、弾力的であるといえ、独自の施策を行ったり突発的な事業に対応したりすることが可能になります。

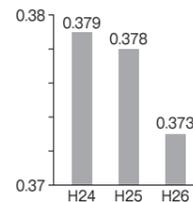


人件費が減少した一方で、除雪費や公債費の増加があり数値が上昇しました。

### 財政力指数 0.373

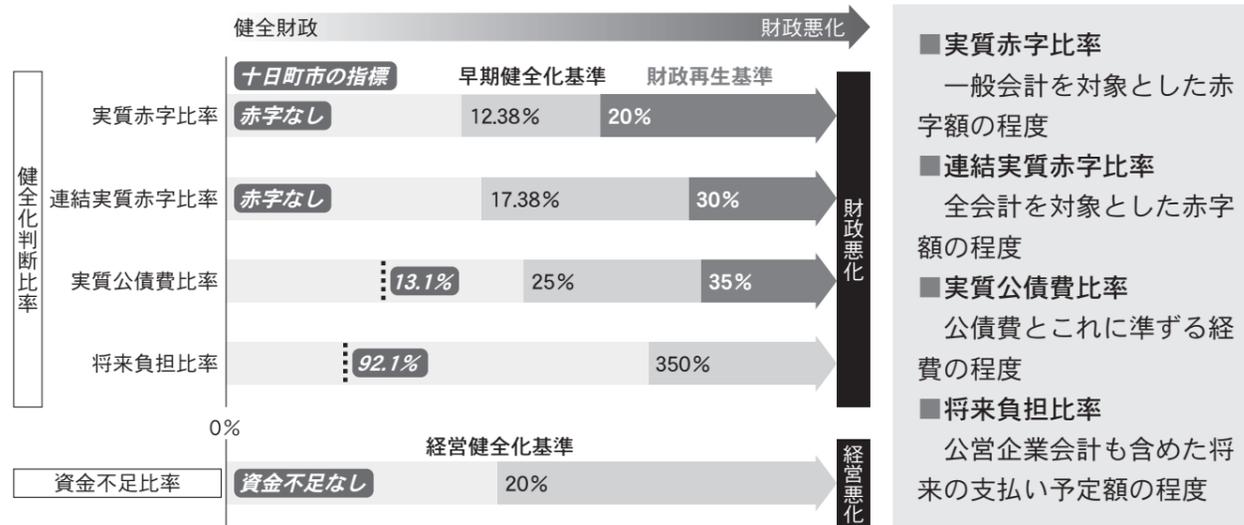
財政力の強さを判断する指標

一定の方法で算定した数値の3年間の平均値を使います。数値が大きいほど財政に余裕があり、財政力が強いといえます。この数値が1を超えると自前の収入で運営できるといことになり、普通交付税が交付されません。



税金などの減少により減少傾向にあります。

## 市財政の運営状況 ~健全化判断比率・資金不足比率~



■ 資金不足比率  
公営企業会計(水道事業会計・簡易水道事業特別会計・下水道事業特別会計・松之山温泉配湯事業特別会計)ごとに事業規模からみた資金不足の割合

ハピ婚サポートセンター「とおかまちマリアージュ」開設



あなたの幸せ、「とおかまちマリアージュ」で見つけれませんか

問合せ：企画政策課協働推進係 ☎757-3693

10月10日<sup>土</sup>オープン

とおかまちハピ婚サポートセンター

とおかまちマリアージュ

マリアージュは「結婚」を意味するフランス語。また、ワインと食事の相性がいいこと、としても使われる言葉です。より深くお互いの持ち味を知り、それぞれの個性を生かして共に助け合おう。そんな素敵なカップルの出会いをお手伝いしたいという願いから名付けられました。

「結婚したいけど、出会いがない」「婚活したいけど、何から始めていいかわからない」「独身の子どもに、どう声をかけていいかわからない」。そんな相談を受け、結婚相手探しを支援するサービスが始まります。

場所 Ⅱ クロステン 4階

相談・来所予約 Ⅱ ☎7555-5517、F7551-5534

開所時間 Ⅱ 午前9時～午後6時（水曜日休館）

費用 Ⅱ 入会費用、相談や成婚報酬など、センターを利用する費用は無料です。

利用方法  
・電話相談・随時受付  
・センターで面談・電話予約制

入会しなくても、まずは話を聞いてみるだけでも大丈夫です。どうぞ気軽に連絡してください。

入会要件 Ⅱ 現在独身で結婚を希望し、自ら努力する意志のある、次のいずれかの人  
・市内居住者・通勤者  
・将来市内に移住を希望している人

ご利用 Q&A

Q プライバシーは守られるの？

A センターの利用は、電話予約制です。予約制にすることで、相談者が他の相談者と顔を合わせることがないようにし、秘密の保持とプライバシーを保護します。相談の内容は固く守られるとともに、本人の承諾を得ることなく、名前などの個人情報を、他の相談者を含む外部に開示することはありませんので、安心して利用できます。

Q マッチングはどこですの？

A プライバシーに配慮するため、基本的にはセンターで面会します。その際には、コーディネーターが同席しますので、いきなり二人きりは不安…という人も安心です。

結婚相談員の名称が変わります

ハピ婚サポートセンターの開設に合わせて、結婚相談員の名称を「ハピ婚サポーター」と改めます。これからも地域の身近な相談窓口として、活動していきます。まずは気軽に相談してください。

氏名	連絡先	住所(地区)
野上 信子	☎757-8995	十日町
高橋四美男	☎752-3281	中条
村山 貞夫	☎757-8628	川治
吉沢 利子	☎757-1730	吉田
藤巻 洋子	☎755-2273	下条
井口 敬子	☎758-3058	水沢
井川 和子	☎768-2181	川西
樋口富士子	☎763-2529	中里
関谷 初子	☎597-3609	松代
本山 敏雄	☎596-2456	松之山

※住所(地区)に関わりなく誰にでも気軽に相談してください。

どんなことができるの？

結婚に関する相談

本人でも家族でも、結婚についての相談ができます。

プライベートマッチング（お見合い）

センターに入会・登録した人同士のお見合いを設定します。会いたい人を自分で選び、お見合いを申し込むことができるのが特徴です。

入会から結婚までの流れ

書類を準備してください

- ・入会申込書（当日面談しながら書くこともできます）
- ・写真付きの身分証明書（運転免許証・パスポート・住基カードなど）
- ・独身証明書または戸籍抄本（本籍地の市町村の戸籍窓口で発行）※独身証明書の申請は本人に限る
- ・カラー写真1枚（3か月以内に撮影したもので、上半身縦型1判以上）※センターで無料撮影可

2 センターに電話で来所を予約します

3 センターに来所して入会手続きをします

※本人が来所してください。代理での入会手続きは不可  
※コーディネーターと面談しながら手続きします

4 相手選びの相談

コーディネーターが、希望に合う人を何人かリストアップします。その中からマッチング（お見合い）を希望する相手を選んでもらいます。センターから相手にマッチングを申し込みます。

5 プライベートマッチング

相手もマッチングに同意したとき、コーディネーターが日時を調整し、連絡します。指定の日時にセンターへお越しください。  
※マッチングの際にはコーディネーターが同席します

6 交際意思の報告

マッチング終了後、7日以内に交際意思の有無をセンターに連絡してください。

7 交際スタート

お互いに連絡を取り合い、交際をスタート。  
※コーディネーターから交際の進行状況を確認することがあります  
※交際中は、会員データを他の会員に対し非公開にします

8 結婚（退会）

結婚が決まりましたら、退会手続きをします。  
※成婚時には、市からお祝いの品を贈呈します

健康ビジネスサミットうおぬま会議2015  
**付加価値の高い健康ビジネスの創出を目指して開催します**  
 ●●●●●問合せ：産業政策課商工振興係 ☎757-3139

健康・医療・福祉関連分野は、今後成長が見込まれます。同分野の付加価値の高いビジネスが創出されるよう、企業・大学・行政などの関係者が課題の議論や交流を通じ、つながりを広げる会を開催します。

**開催日** 11月12日(木)~13日(金)  
**会場** あてま高原リゾート ベルナティオ  
**申込み** ●専用ホームページ  
<http://www.kenko-biz.jp/uonuma2015/>  
 ●電話：025-280-5718 (事務局：県産業振興課)  
 ※主催：新潟県・(一社)健康ビジネス協会

**プログラム** ●時間＝午前10時30分～ ※プログラムは変更することがあります

<b>12</b> 木	<b>13</b> 金	両日 健康関連産業展示商談コーナー ●時間＝午前10時～午後4時
-------------	-------------	--

- ◆ビジネス会議：「南魚沼CCRCビジネス研究会」、「HASプロジェクト～HASビジネス事例紹介とミニワークショップ～」、「地域でのヘルスケアビジネス創出に向けた政策展開」、「アンチエイジングのお宿(仮称)認証制度説明会」、「パーソナルゲノムサービスの可能性」
- ◆一般向けセミナー：「魚沼基幹病院開院後の状況と今後の展望」

- 注目!**  
市主催
- ◆ビジネス会議：「米粉を使用したアレルギー対応食品による地域活性化の取組について」
    - ・進行役＝大坪研一さん(新潟大学農学部 応用生物化学科教授)
    - ・パネリスト＝志賀勝栄さん(シニフィアン シニフィエ・松之山出身)、梅原けいさん(㈱フードクリエイティブファクトリー、米粉マイスター)、柳一成さん(松之山温泉合同会社まんま代表)、長洋司さん(十日町すこやかファクトリー工場長)



●基調講演(午後4時45分～)：  
 地方創生における健康ビジネスの果たす役割と規制改革～機能性表示食品制度の意義と食品に続くもの

講 森下竜一さん(大阪大学教授、大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学)

- ◆その他のビジネス会議：「<sup>えんげ</sup>摂食嚥下困難者の抱える問題と介護食、介護食器からの解決アプローチ」、「食品機能性地方連絡会」、「いま注目されている健康に関する食品」、「日本初!『植物バイオ技術』を活用したスキンケア事業、再生医療分野での展開」
- ◆一般向けセミナー：「『健康王国』の体感による地域活性化・健康づくり」、「にいがた減塩ルネサンス運動のこれから～ラーメン王国の挑戦～(仮)」

大地の芸術祭の里  
**こへび隊・サポーター通信** 18

▼今回のこへび隊の活動  
 ―こへび隊として参加していた姉からの誘いで、今年初めて活動しました。芸術祭が閉幕したあとも10日間ほどこちらに残り、作品の撤去作業を手伝いました。



齋藤周仁さん(神奈川県在住・28歳)

▼活動を通しての感想  
 ―人との交流が苦手だったので、こへび隊の活動を通していろいろな人との交流を楽しめるようになりました。初めは苦手意識もありましたが、川西のこへび宿舎で寝食を共にしていくうちに仲間として徐々に打ち解けていきました。

▼これから「こへび隊」や「地元サポーター」になる人へ一言  
 ―活動は、お客さんの対応などで大変なこともありましたが、たくさん作品やイベント、人との交流がとても楽しいです。ぜひ仲間を誘って一緒に活動しましょう。

人との出会いが活動の一番の魅力だと思えます。特に作品管理で入る集落の人の差し入れはとてもうれしかったです。限られた期間

■問い合わせ先  
 「大地の芸術祭」の里  
 総合案内所  
 ☎761-7767

移住者が撮るとおかまち  
**Finder**  
 ファインダー

地域おこし協力隊として任務に就いたことがきっかけで移住しました。



- 1 道普請 朝早くからの肉体労働はつらいですが、話をしながら作業したり山菜を採ったり、新しい発見もあり、おもしろいです。
- 2 集落の子どもたち 15世帯の小さな集落到子どもがたくさんいて、とてもにぎやかです。
- 3 集落の若い人 集落を盛り上げようと、いろいろな行事を企画してくれる頼もしい存在。
- 4 しめ縄 角間ねじり杉のしめ縄は手づくりで、毎年春の道普請のときにあれこれ言いながら楽しくつくります。

- 5 清津峡櫓ばやし 昭和58年に旧清津峡小学校の授業の一環として始まったもので、宮太鼓と樽を組み合わせて演奏するものです。初めて聞いたとき、体に伝わってくる振動と樽の音に感動しました。
- 6 縄ない 清津峡地区運動会でのなわなひ競争。長さや美しさを競う競技で、お年寄りも参加できるようにと考えられた、この地区ならではのものです。

- 7 しいちゃん、ぼあちゃん みんなにかく元気な連者。体のあちこちが痛いと言いつつ動き回っています。孫のように接してくれるのがうれしいです。
- 8 中里体育祭 練習や本番などでチーム内だけでなく、中里地域全体が団結するようなどとても大事な行事だと思います。

## 田野倉でキツネが走る!?

9月5日(土): 田野倉

キツネの仮装をして田野倉集落内を走るイベント「キツネ田野倉ン」。地域に伝わる民話にでてくる「三九郎キツネ」にちなみ、芸術祭のイベントとして名古屋工業大学・石松丈佳研究室の学生が企画しました。71人の参加者はおそろいのTシャツを着たり、キツネの耳を付けたりと仮装をして、3kmと4kmを走りました。一風変わったランニングイベントには笑顔があふれていました。



## 稲刈り・イモ掘りに汗流して体験交流

9月22日(火)・23日(水): 橘地区(原田・仁田)

川崎市高津区にも「橘」という地名があることから3年前から始まった体験交流。今年は小学生など37人が訪れ、初日は稲刈りやイモ掘りを通じて交流をしました。民泊も体験し、翌日は仁田のソバ畑で写生大会。描き終えた後は、おにぎりに舌鼓。秋の橘地区での「芸術の秋」「食欲の秋」を満喫しながら、交流を深めました。

## 中里地域交通死亡事故ゼロ3000日を達成

9月26日(土): ユーモール

平成19年から、交通死亡事故ゼロを継続している中里地域。3,000日達成を記念した式典で約300人の市民が喜びを共有しました。式典後には元警察官の中野小路たかまるさんによる交通安全漫談など、楽しみながら交通安全への意識を高めるアトラクションも催されました。これからも交通ルールやマナーを守り、次は死亡事故ゼロ3,650日を、地域一丸となって目指します。



## ストップ! 振り込め詐欺に気を付けて

9月8日(火): ユーモール

「振り込め詐欺に気を付けてください!」。中里なかよし保育園の園児がお客さんに元気よく声をかけ、防止啓発チラシやティッシュを配りました。さまざまな手口で増えている振り込め詐欺被害を防止するため、中里地区自治防犯協会が取り組みました。



## 越後田舎体験事業 稲刈り体験

9月16日(水): 松代地域

修学旅行で訪れた新潟市立沼垂小学校の6年生58人が農山村体験学習として稲刈りを体験しました。黄金色の田んぼを前にした子どもたちに、田んぼの所有者・小堺正利さん(儀明)のほか、地元農家の人たちが刈り取り方・束ね方・稲束の立て方などを指導。始めは鎌の扱いに戸惑ったり、束ね方が分からなかったりと手こずっていた子どもたちも、コツをつかんでくると夢中になって農作業を楽しんでいました。



## 暮らしに息づく「たからさがし」

9月20日(日): 十日町産業文化発信館いこて

地域の伝統文化や知恵を未来につなぐため開催した「たからさがしカーニバル」(主催: 野良キャンプ実行委員会)。地域の人たちが講師になり、ちまき作りや縄ないなどを教えました。お母さんと一緒に新聞紙を使ってエコバッグを作った井上元気くん(松之山小・1年生)は、「思ったより難しくなくて、うまくできた」と目を輝かせていました。



## 100歳おめでとうございます

9月21日(敬老の日): 市内各地

敬老の日に合わせて関口市長と県十日町地域振興局の庭野局長が、市内で今年度100歳を迎える29人のうち4人を訪問して国と県・市から祝状や記念品、祝金を手渡しました。また、同じく88歳を迎える463人には市から祝金が贈られました。9月21日現在、市内で100歳以上の人は66人(男性6人・女性60人)です。



100歳を迎える長津かつさん(川治上町1・写真前列右3)

お知らせ・ガイド 十日町・川西・中里地域と松代・松之山地域間の☎には市外局番 025 が必要です

**3障がい者福祉施設合同文化祭 第15回みつば祭**

日 10月17日(土)午前10時30分〜午後2時

会 エンゼル妻有・なごみの家 (塚原町)

内 作品展示・授産製品販売・ステージ演奏・軽食販売など

問 みつば祭事務局 (市身体障がい者福祉センター)内 ☎757-9438

クラシックカーの祭典  
ラフエスタ・ミツレミ  
リア2015

関東甲信越約12000キロメートルを走るクラシックカーを応援しましょう。



日 10月17日(土)午前8時ごろ〜9時ごろ

会 松之山温泉ビジターセンター 1前

● コースⅡ湯沢町 (午前7時出発) ↓大沢峠↓水沢↓山崎↓津南町辰ノ口↓松之山温泉↓松代↓上越市へ

問 市観光協会松之山支部 (☎596-3011)

まつだいいいとこマツ  
パスツアー

【第1回】室野城山と道祖神を巡る

日 10月17日(土)午前8時30分〜午後1時ごろ

【第2回】紅葉と眺望を楽しむ

日 10月24日(土)午前8時30分〜午後1時ごろ

(共通)

会 まつだいいいとこ集合・解散

¥ 千円※保険料・お茶代・昼食代含む

定 各回先着25人

他 都合によりコース変更あり

申・問 まつだいいいとこ地域振興会事務局 (松代支所)地域振興課 内 ☎597-2220

**十日町おもちゃ病院**

壊れた大切なおもちゃを修理します。

日 10月17日(土)・11月21日(土)・12月19日(土)午前10時〜午後3時※受付2時まで

会 はあとふる川西

¥ 原則無料

問 十日町市社会福祉協議会川西支所 (☎768-3343)

企画展  
みんなでみまもる野鳥の王国、まつこのやま

体験できる企画も盛りだくさんです。

日 10月17日(土)〜平成28年6月26日(日)午前9時〜午後5時

※入館は4時30分まで

休 毎週火曜日 (祝日のときは翌日)、12月26日(土)〜31日(木)

¥ 500円、小・中・高生300円※小学生未満・市内小中学生は無料

内 松之山の野鳥紹介、バードウォッチングの疑似体験、館内クイズラリーなど

他 10月17日(土)〜25日(日)は市民

入館無料

会・問 「森の学校」キョロロ (☎595-8311)

十日町市下水道フェア  
「忘れない暮らしの下に下水道」

日 10月18日(日)午前10時〜午後3時

会 市下水道処理センター (西本町3)

内 下水道処理施設見学会 (午前10時30分〜午後1時30分の2回、5分前に集合・受付)、顕微鏡による微生物観察、TVカメラ車・高圧洗浄車の展示・実演、下水道接続工事の相談コーナー、無料コーナー (わたあめ・ポッポコーン・水ヨーヨー・輪投げゲーム)

【下水道接続のお願い】

整備済みの区域は、速やかにつなぎ込みをお願いします (水洗化工事の融資制度あり)。また浄化槽区域では、汲み取り式や単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えをお願いします。

問 上下水道局下水道係 (☎757-3141)

**第7回 とおかまち てづくり市**

日時 10月25日(日) 午前9時30分〜午後4時30分

会場 キナーレ

毎年人気のこのイベント! 全国各地から80店舗のお店がずらりと並びます。

“クラフト”というちょっと敷居が高い。でも、なんでもありのフリーマーケットには飽きてきた。とおかまちてづくり市は手作りアクセサリーや家具類といった大きなものまで、出店者の様々な個性が発揮されています。作り手と買い手の皆さんの交流の場となり、つながりが出来てゆくことが楽しめるイベントです。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



小宮山 諒さん (26歳・旭ヶ丘)

専門学校卒業後、市内の他企業に就職。その後、現職場の募集を見てモノづくりの仕事に魅力を感じて応募・採用。現在、印刷の担当をして4年目。

高橋さん―常に新しいものを考える必要がありますし、レイアウトのラフ案を何十パターンも手で起こしてから、お客様に提示することもあります。苦労がある分、お客様や周りの人から「よかったよ」という反応が返ってきたときはとても嬉しいですね。

小宮山さん―複雑な印刷を完璧にできたときにやりがいを感じますね。乾きにくいインキを重ねる印刷などはとても気を遣うので

協力 企業

■(株)滝沢印刷

・企画デザイン・印刷・文具・OA事務機器

・十日町市本町2 (工場は伊達3)

・従業員90人

・☎757-2191

・1936年創業。今年で創業80周年を迎えます。

**若者×若者**

キラメキワーカーズ

語る 仕事・会社・十日町市への思い

■問合せ 産業政策課 ☎757-3139



高橋 彩乃さん (28歳・春日町2)

専門学校でデザインを学び市外企業に就職後、現職場に転職して十日町市に帰郷。現在、グラフィックなどの企画・制作を担当して6年目。

**難** しさやりがい

高橋さん―グラフィックを担当していますが、普段見かける雑誌やポスターのレイアウトなどが気になってしまいますね。デザインの引き出しを増やせるよう、日々、目にするもの全てから学んでいます。

小宮山さん―僕は印刷を担当しているのですが、ポスターやチラシを見ると印刷のプロセスに目がいきます。難しそうなものを見ると自分ならどう調整して刷るか想像してしまいます。

**頼** れる存在になりたい

高橋さん―「この人のデザインが好き」と言ってもらえるようになります。お客様から指名してもらえようというデザイナーになりたいですね。

小宮山さん―近くに頼れる先輩の存在があります。自分も責任感のある、頼りがいのある先輩を目指して、日々の仕事に励んでいます。

### 第10回 なかさと食の文化祭

家庭料理を見て、食べて、交流しませんか。子どもも楽しめる体験コーナーもあります。

日 10月18日(日) 正午〜午後2時  
会 ユーモール  
¥ 試食は500円程度のカンパをお願いします(中学生以下は無料)  
問 中里支所地域振興課(☎763-2511)

### 秋の妻有 土木工事見学ツアー

県が現在工事中の土木施設を説明します。  
日 10月24日(土) 午前8時50分〜午後1時※雨天決行・昼食なし  
会 十日町地域振興局駐車場※集合・解散  
定 先着40人  
●見学予定地 国道403号 茅島雪崩対策工事、城川ダム内部、国道353号小原バイパス工事、羽根川災害復旧・法面対策工事  
持 雨具

### 環境講演会

日 10月27日(火) 午後6時30分〜8時  
会 情報館  
定 100人  
内 こどもたちの声から生まれたエコく体操服、ごみ箱に捨てずにリサイクル、岡部達平さん(写真家・環境プロデューサー)  
問 環境衛生課環境企画係(☎752-3924)

### 消費生活講座

日 10月31日(土) 午後1時30分〜3時30分※開場1時  
会 情報館  
定 先着100人  
内 消費者が陥るワナ! なぜ人は騙されるのか? 大江加代さん(株オフィス・リベルタス取締役)、知っておきたいオレオレ詐欺の実態/十日町警察署生活安全課  
※ 10月30日(金)※要事前申し込み  
申 市消費者協会事務局(産業政策課商工振興係内☎757-3139、F752)

☎ 10月20日(火)  
他 動きやすい服装で参加してください(サンダル・ハイヒールは不可)。十日町駅から送迎あり  
申 氏名・住所・年齢・性別・電話番号・駅への送迎の要否を記入してFAX・メール (ngt11750@pref.niigata.lg.jp) または電話で十日町地域振興局地域整備部計画調整課・内山(☎757-5408、F752-5329)

### 秋季特別展・記念講演会 死者に供えられた土器

日 10月24日(土) 午後1時30分〜3時30分  
¥ 無料  
定 先着50人※要事前申し込み  
内 縄文時代後期における死者の埋葬と儀礼  
講 中村耕作さん(国学院大学 栃木短期大学講師)  
会 申・岡住所・氏名・電話番号を博物館(☎757-5531)

—4635—

### はぐくみのまちづくりフォーラム2015

命をいただくことを意識して食べることや、子どもの心に届く語りかけの大切さを考えます。  
日 11月8日(日) 午後2時〜4時  
※開場1時30分  
会 市民会館  
定 500人  
内 講演「育みはぐくまれたいいただきます・ご馳走様に心をこめて」  
講 木村悠方子さん  
他 手話通訳有り、保育ルーム有り※10月28日(水)までに要申し込み  
申 生涯学習課(☎757-8918)

### 平成27年度 情報館 第3期「コンピュータ講習」

マイクロソフト社製のオフィス2013を使用します。  
【はじめてのワード】  
日 11月10日(火)〜12月22日(火)の毎週火曜日 午後2時〜3時30分(7回)  
対 はじめてワードを使う人

### 十日町Rock Show in 公民館まつり

市内のバンドが中央公民館まつりを盛り上げます。  
日 10月24日(土) 午後6時※開場5時30分  
会 市民会館  
¥ 無料  
●出演 = BrigdestONE・Naoyaz・The Black Hip・クロスナイン  
問 中央公民館(☎757-011)

### 秋の恵みを満喫 松之山産業祭

美術展も同日開催します。  
日 10月25日(日) 午前9時20分〜午後3時  
会 松之山自然休養村センター周辺  
内 地元野菜・錦鯉・農機具の展示即売、餅つき大会、試食コーナー、自由市場、縁日、芸能発表会など  
問 松之山産業祭実行委員会事務局(松之山支所地域振興課内☎025-596-134)

—4635—

### 見やすい文書の作り方(写真の挿入・表の作成など)、後半は演習問題中心

【はじめてのエクセル】  
日 11月13日(金)〜12月25日(金)の毎週金曜日 午後2時〜3時30分(7回)  
対 はじめてエクセルを使う人  
内 グラフ・表計算・住所録などの作り方、後半は演習問題中心  
(共通)  
¥ 5250円  
定 各コース先着18人※5人以下の場合は中止のときあり  
会 申・岡希望のコース・郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、はがき・FAXまたは電話で〒948-0072十日町市西本町2丁目1番地1情報館(☎750-5100、F750-5103)

### 音楽と樽2015

トンネル独特の雰囲気の中で、ジャズと樽のポジョレ・ヌーヴォオを楽しみませんか。  
日 11月19日(木) 午後6時30分〜8時30分※開場6時  
会 清津峡溪谷トンネル

## 十日町市総合防災訓練

防災関係機関と地域が連携した防災訓練です。災害への備えを見直しませんか。ぜひ参加してください。※上野地区住民・地元消防団が主体の訓練です

日 10月18日(日) 午後0時45分〜4時15分

会 上野小学校

内 避難所運営訓練

- ・消防団放水訓練
- ・高所救助訓練(はしご車)
- ・災害救助犬捜索訓練
- ・3D土石流・降雨体験
- ・防災機材展示 など

問 防災安全課 ☎757-3197

当日は市内全域に次の訓練情報を伝達します。ご協力をお願いします。

- ①エフエム緊急告知受信機(防災ラジオ)  
午後1時10分に訓練放送をします。スイッチを切っていても、一時的に起動して最大音量で訓練情報が流れます。
- ②十日町あんしんメール・緊急速報メール(エリアメール)  
午後1時15分ごろに訓練メールを配信します。緊急速報メール(エリアメール)は、市内のサービスエリア内で対応している携帯電話全てに配信されます。  
※機種によってはマナーモードでも着信音が鳴動します

## 募集

### 2次募集 わか者新規就労者拡大支援事業

大学・専門学校などで奨学金の貸与を受けた人が市内の企業に就職したとき、奨学金返還額の一部を補助します。  
対 市に住民登録があり、平成27年4月1日以後に市内に本社を有する企業に就職した人※詳細要件あり(2次募集で勤務先企業の業種要件を緩和しました)  
●補助率 2分の1※月額1万円まで  
※ 11月30日(月)  
申 産業政策課商工振興係

### 2次公募 6次産業支援事業補助金 新商品開発等支援事業

市内で生産された農林水産物を活用した新商品を開発する取組みを支援します。申し込み方法など詳細は市ホームページで確認するか、問い合わせてください。  
●対象経費 原材料費、機械設備購入・レンタル・リース費、試作品製造委託費など  
●補助金額 上限150万円  
※補助率 2分の1(機械設備購入費は3分の1)  
※ 10月30日(金)  
問 農林課農業企画係(☎757-3120)

### 出店者募集 千年の市「雁木バザール」

日 11月23日(勤労感謝の日) 午前10時〜午後3時  
¥ 無料  
●区画 1区画1.5メートル×2メートル※全15区画  
申 千手地区振興会事務局・南雲(☎768-3835)





# おぼろのたからばこ

— つなぐ知恵と技 —

## 5 茅葺き屋根

岡田 一彦さん（中条上町・83歳）  
佐藤 哲さん（当間・63歳）

「その土地、その家で作り方が違う。今までの修理のやり方や材料を聞いて、相談して進めらん」。

岡田一彦さんと佐藤哲さんは市内でも数少ない茅葺き職人。かつては当たり前に見られた茅葺き屋根も、30年ほど前から少なくなり始め、今では珍しい光景です。

秋になると、茅葺きの家に住む人は、その材料になるスキの刈り取りに勤めました。「刈り取りや乾燥の方法で茅の特徴が変わってくる。それに良し悪しがあつてねえ」と、佐藤さん。

「茅葺き屋根の良さは、通気が良くて夏涼しいこと」「農山村の風景に合うし、里山の暮らしの理にかなっているんだろね」。今夏手掛けた、民宿として生まれ変わる茅葺き屋根の古民家が、お客さんに愛されることを楽しみにしています。

## 技術を伝えるためにも、茅葺きの家を愛して住む人を支えたい

# このとき 熱中&夢中

市民活動ネットワークひとサボが、旬な人・団体を紹介します。

91



メンバーは、20~40代の、米や野菜・花・豚を育てる若手農家15人。土や生きものと向き合い、孤立しがちな仕事だからこそ、協力・相談し合える同世代の仲間は貴重です。共に活動してみたい人は、農家に限らず大歓迎！



3月22日の団体発足イベントでは、さまざまな業種の人を招いて、農業と結びついた新たな事業を検討するワークショップをstudio\*H5の協力で実施しました。たくさんのアイデアが飛び出し、今後の活動のヒントを得ることができました。

若手農家が、多業種と連携しながら、地域と農業のこれからを摸索する「ちやーはん」。育てるものを掛け合わせれば炒飯になることが、その名の由来です。季節・土の手触り・作り手の思いを、食卓に直接届けるだけでなく、田んぼや畑を舞台に、新たな学びの場やイベントを展開していきます。

◆問合せ：事務局・佐藤可奈子さん（☎080-5662-1990）

## 十日町・津南若手ファーマーズちやーはん 多彩な持ち味でつくる農の未来



農産物を注文できる商品券つきカタログ「feel field」の発刊を記念し、7月24日には十日町産業文化発信館にて、FARM FESを開催しました。

「若い農家の存在をもっとアピールしたい」。米作りに携わる宮澤健太郎さん(38歳・小黒沢)は、青年農業士会の一員として研修に参加しながら、思いを募らせていました。就農4年目の佐藤可奈子さん(28歳・小泉)など、同志と昨年からは動き始めました。

農業は他分野と連携して新しいモノや価値を生むことが重要と、発足時に異業者とワークショップを実施。6月には農業をより身近に感じてもらうべく、活動拠点「田んぼの教室」を制作しました。農産物の商品券つきカタログを通じ、県内外からの注文や若手農家の存在に驚く声も寄せられています。

一方、「田んぼを舞台に食育教室や音楽フェスなど、やりたいことは沢山あつても、農繁期と重なりなかなか動けないことが悩み」と宮澤さん。今後の活動を摸索しています。佐藤さんは「経験の中で得た知恵や人脈を後輩たちにもつなげたい」と意欲的。各々の持ち味を生かす取組みは、地域と農の明日を見据えています。

活動を紹介したい団体を募集しています  
ひとサボ ☎761-7444



①里山の原風景とも言える茅葺き屋根。②作業に適した形のさまざまな道具。③安全のため、良い仕事のためにも2人で作業します。④茅を束ねる作業も熟練の技。屋根の状態や、取り付ける位置によって違いをつけて束ねます。⑤茅葺きの魅力を語り合います。「良い茅を使い、日当たりも良ければ30年はもつんだ」。

民宿を始めることがきっかけで、屋根を修理してもらいましたが、技術を残していくことは大変なことだと思いました。

地域おこし協力隊 高橋美佐子さん



取材した人

里山で育まれた知恵や技をぜひ紹介してください。自薦他薦は問いません。申し込み・問い合わせは企画政策課広報係 ☎757-3112まで



発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地  
E-mail koho@city.tokamachi.ig.jp URL https://www.city.tokamachi.ig.jp/

TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635  
編集/企画政策課広報広聴係



# ジュニア芸術祭

十日町小学校  
124



わたしのおうち  
長南美佐希さん (1年)



2階建てのおうちをつくりました。ここでお友だちとたくさん遊びたいなあ。わたしの夢のおうちです。

ふしぎなたまご  
千原 一朗さん (2年)



ふしぎなたまごがわれると、その中から出てきたものは、なんと大きな海と船とせん水かん。そのせん水かんで、広い海の中を楽しくさんぼしたいな。

まもれ！モンスターの卵  
滝澤 湊人さん (3年)



モンスターのお母さんが卵を守っているところです。モンスターが火をふいたり、戦いで血を流したりしている場面を迫力が出るように表現しました。

海の中、土の中、夢の世界。とびらをあけると  
ぼくが考えた世界が広がっています。伝説の生き物や自分で考えた生き物もかいて、にぎやかにしました。



夢のとびら  
太田 翔和さん (4年)

自然教室のキャンプファイヤーの様子です。火から離れていくことに暗くなっていく様子や、たくさんの火の粉をまき散らしている様子を工夫して描きました。



楽しいぞ！キャンプファイヤー！  
渡邊 蛍太さん (5年)

読書の秋です！  
村山 結さん (6年)



私たち6年生は、いつも1年生に本の読み聞かせをしています。読むことが上手になってきた1年生に、ぜひ読んでほしいおすすめの一冊を紹介します！